



2019年11月7日

各 位

会 社 名 株式会社プレミアムウォーターホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 萩 尾 陽 平
(コード番号：2588 東証第二部)
問 合 せ 先 経営管理本部 財務経理部
(TEL 03-6864-0980)

2020年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2019年5月9日に公表した2020年3月期第2四半期累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）の連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期連結期間の業績予想値と実績値の差異（2019年4月1日～2019年9月30日）

	連結 売上高	連結 営業利益	親会社の所有者 に帰属する 四半期利益	基本的 1株当たり 四半期利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	21,000	550	270	10.00
実績値（B）	21,992	772	426	15.03
増減額（B－A）	992	222	156	
増減率（％）	4.7	40.4	57.9	
（ご参考） 前期第2四半期実績値※ （2019年3月期第2四半期）	18,220	575	162	6.00

※2019年3月期第2四半期の実績値につきましては、IFRSに準拠して表示しております。

2. 差異の理由

2020年3月期第2四半期累計期間におきましては、引き続き新規顧客の獲得が順調に推移している状況のもと、宅配水の定期配送サービスの獲得及び維持に関するコストの低減化に努める一方、基幹システムをはじめとする各種システムの切替時期が後倒しとなったこと等の影響により、販売費及び一般管理費の支出額が想定より下回った結果、営業利益は当初発表予想を上回りました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益につきましても、法人税の実効税率が予想を下回ったこと等により、前回発表予想を上回る結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、上記の各種システムに係る切替時期の確定等による耐用年数の見直しに伴って減価償却費計上額の増加が想定されるほか、主要運送事業者による配送費用の動向等に不透明感があることから、2019年5月9日に公表した連結業績予想値を据え置いております。

（※）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上